コープしがのCSR

理　念

ともにつくる 笑顔 あふれる未来

私たちは、くらしへの想いや願いを出し合い、共感し合い、
ともに考える、そのような人と人とのつながりを大切にします。

私たちは、つながることで安心と信頼を育み、ともに歩むことで
笑顔あふれるくらしを創造し、次代へと継承していきます。

コープしがとSDGs

SDGsのめざすものは、コープしがが理念として目指す「ともにつくる 笑顔あふれる 未来」のゴールと同じです。

くらしの営みは、ずっと続きます。私たちが取り組んでいる多くの事業や活動は、SDGsの17の目標と何らかの関わりがあります。

またコープしがは、私たちが安心して暮らすために、一人ひとりの小さな「私にできるコト」が寄せ合って大きな力になる投げかけやきっかけづくりをすすめています。

コープしがは、人が大切にされ誰もが安心して笑顔でくらせる社会を目指して、組合員、役職員、地域の人々と力を合わせていきます。

働きがいのある職場づくり

私たちは、組合員のくらしづくりに貢献する使命を持っています。各々に与えられた役割や職責を全うしていくために、コープしが職員像をもとに「コープしが職員人財育成方針」を定めています。

コープしが職員像　コープしがの職員は一人ひとりが自立し集団の力で前進します

三つの心得

1. さわやかな笑顔で元気良く挨拶します
2. 約束や職場のルールは必ず守ります
3. 誰にでも正直、親切、丁寧、素直に接します

行動綱領五箇条

1. 人の傷みがわかる心をもち、地域社会に奉仕します
2. 常にコスト意識をもち、ムダ・ムラ・ムリをなくします
3. いかなる仕事も情熱をもって最後までやり遂げます
4. 豊富な知識を身につけるため、努力を惜しみません
5. 健全な精神、健康な身体を維持します

イクボス宣言

「イクボス」とは、職場で共に働く部下の仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）を応援しながら、組織の業績も結果を出しつつ、自らも仕事と生活を充実させている上司（経営者・管理監督者）のことです。コープしがも2022年10月に「イクボス」宣言を行いました。

イクボス
滋賀県イクボス宣言企業

内部統制基本方針に基づく運営

［コンプライアンス］

コープしがで働く私たち一人ひとりが、法令及び規則、ルール、社会的規範を守り行動するため、コンプライアンス基本方針・自主行動基準を定めています。

［リスクマネジメント］

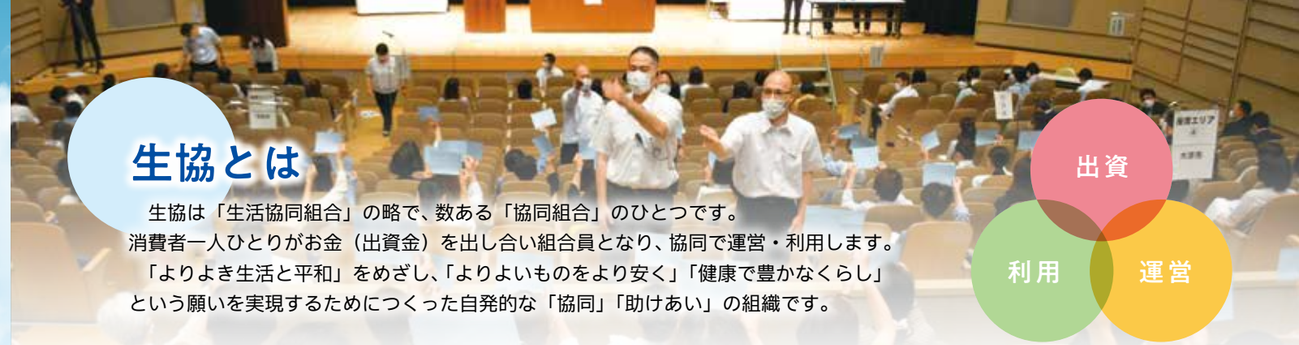
コープしがの全業務に関わるリスクを洗い出し、個々に分析・評価を行い、リスク管理表を作成し、リスク教育を行い、発生防止に努めています。

［個人情報保護］

個人情報保護法にもとづき組合員データを適切に管理しています。個人情報は規定やルールを明確にし、適正に取得・利用・管理・廃棄の手順を定め、職員教育を徹底しています。

［危機管理］

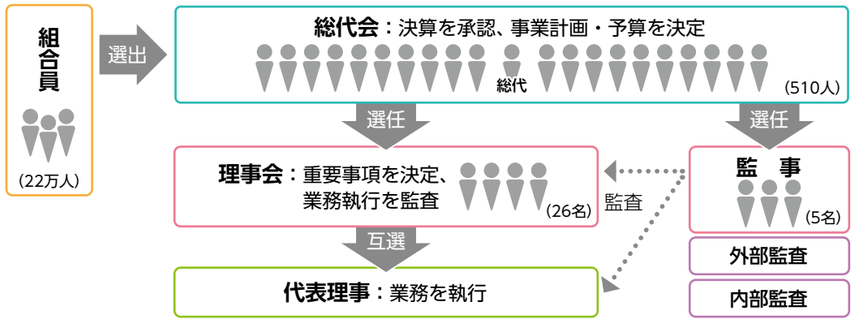
重大なリスクが発生した場合、速やかに対応するため危機管理規程や危機対応マニュアルを定め、訓練等を行っています。



生協とは

生協は「生活協同組合」の略で、数ある「協同組合」のひとつです。
消費者一人ひとりがお金（出資金）を出し合い組合員となり、協同で運営・利用します。
「よりよき生活と平和」をめざし、「よりよいものをより安く」「健康で豊かなくらし」という願いを実現するためにつくった自発的な「協同」「助けあい」の組織です。

コーポレートガバナンス



機関運営

コープしがの機関は、組合員の代表である総代が方針や事業計画などを決定する**総代会**、総代会で選任された**理事会**と組合を統轄し業務執行する**代表理事**、その決定や業務執行を監視する**監事**で運営を行っています。

理事会

理事会は毎月開催し、総代会で承認された方針の意思決定と代表理事や常勤理事会の日常業務の執行状況を確認しています。

監　査

総代会から負託を受け理事会の業務執行を監査する「監事監査」、会計監査法人による「外部監査」、内部監査担当による「内部監査」の三様監査でチェックしています。

総代会

生協の最高意思決定機関です。組合員の代表である「総代」が参加し、「昨年度の取り組みが、組合員の意思に沿って行われたか」「今年度の取り組みが組合員のくらしに貢献できるか」を判断し議決します。また、定款・規約の改定、役員の選出も総代会で行います。組合員が運営し、議決権を持つのも組合員である「総代」だけです。

2022年度の機関運営

2022年度より、総代会までの総代会関連会議を見直し、年度末総代懇談会（3月）と総代会議案検討会議（5月）を一本化しました。

一方で、日常の組合員の声の受け止めを強化し、方針づくりに反映しています。

機関会議の様子

総代会関連会議に参加された総代の声（アンケートより）

3月・5月の会議の1本化は、総代の負担を考えても良いと思います。新しい総代会関連会議がより濃縮された良いものになればと考えます。